



# 安芸市民病院だより

理念

私たちは患者様の立場にたって、  
信頼され満足される、  
地域に密着した医療を提供します。



「甘い匂いに誘われて」  
知賀 結の会 寺田博司さん  
撮影地:東広島市志和町

## ユニフォームを活用した業務改善

看護部長 萩原 七帆子

安芸市民病院で看護部長をしております萩原七帆子と申します。今回は看護部で行いました業務改善をご紹介します。

病棟勤務は24時間365日交代勤務をしながら看護を提供しており、夜間勤務者の存在が不可欠ですが、その労働は心身共に疲労困憊になります。定刻で帰宅し、しっかり回復してほしいと常々思っています。しかし現状は、引き継いだ後も日勤者に間違われて仕事を依頼されたり、日勤スタート時のフル回転状況を見るとつい手伝うこともあり、気づけば残業が常態化していました。

そこで考案したのが、ユニフォームによる勤務者の明確化でした。令和4年4月のユニフォーム更新時より、夜勤者はネイビー色に変更しました(ちなみに日勤看護師の女性は濃いピンク・男性は青緑色です)。変更以降、日勤者と間違われて仕事を依頼されることはなくなり、夜勤業務が終われば堂々と帰ることができ、確実に残業時間は削減していきました。

ユニフォームは職員のモチベーションアップの効果もあります。職員が最高のパフォーマンスを発揮できるようにこれからも支援していきます。



看護師(男性)



看護師(女性)



夜勤看護師

## 新棟工事の進捗状況について

正面入口のロータリーや駐車場を含めた外構工事が2028年3月に完成し、全工程が竣工いたします。

今現在は、新病棟を建設中(写真1)で躯体工事としましては、2階躯体コンクリート打設(写真2)を行いました。工事の進捗率としましては49%でほぼ中間点で、来年2026年7月に完成し、9月に外来部門と病棟部門の引っ越しを行う予定です。

外来部門が移転しましたら、現在の外来棟(B館)の1階部分を改修し、管理部門、職員休憩室、更衣室等の整備を行います。(2027年3月完了予定)

また、病棟の引っ越しが終わりましたら、すぐに解体し正面入口のロータリーや駐車場を含めた外構工事にとりかかります。(2028年3月全工程竣工予定)



写真1



写真2

## 「畑賀 結の会」のご紹介

本会は「安芸市民病院」の要請を受けて「畑賀芸術祭」の出展者を中心に2014年に発足いたしました。(畑賀地区在住者)

病院内の環境美化のために玄関内入口横へ各種作品を展示し、また、年4回発行の「安芸市民病院だより」に表紙写真の提供を行っています。

作品は、年間展示計画書を作成し、写真、木版画、押し花を展示しています。ジャンルは各々違いますが、皆さん制作経験は20年以上で、関係団体に所属し技術の向上に励んでいます。私達の作品を病院利用者の皆様をご覧になり、心のリフレッシュの一助になればと思います、作品作りに努めております。

本会は高齢者中心の会です。今後も継続して行く事を目標に活動して行きたいと思っています。

「畑賀 結の会」代表 岡田繁宏

## 令和7年度インフルエンザ小児集団予防接種

- 対象／生後6カ月～中学3年生
- 日程／10月25日、11月8日、11月15日、11月22日、12月6日

予約・お問い合わせ先: TEL.827-0121

★予約制となっています。



## 令和7年度 第1回糖尿病教室の開催報告

6月21日に糖尿病教室を畑賀集会所で開催しました。蒸し暑い中、沢山の方に参加していただきました。今回の講師は多職種であり、一つ目は「今こそ、大災害に備えよう!」、看護師による講義でした。夏本番に向け、災害の多い季節になります。備えることの大切さを再認識できました。

二つ目は臨床心理師による「糖尿病とこころ」。病気は治療しますが、こころのケアは見落としがちです。こころが乱れると、身体の調子も乱れます。実践を踏まえた、こころのケアの方法を学びました。

三つめは薬剤師による「糖尿病と役立つ資材」。糖尿病薬のこと、ネット上で得られる糖尿病に関するアプリ、サイトを教えていただきました。

教室終了後も、質問に来られる参加者の方がおられ、スタッフのアドバイスを真剣に聞いてくださいました。皆様からの質問がスタッフの知識向上につながっています。今後も病院に来られた際、質問があればお気軽に声をかけてください。

次回の糖尿病教室は9月20日14時から15時、糖尿病内科医、三玉医師の講義です。予約制ですので来院時や電話にてご予約ください。大勢の皆様のご参加お待ちしております。



## 看護の日の活動について

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日である5月12日を国際看護師協会が看護の日と制定しています。当院副主任看護師会では、看護の日の前後1週間、当院を利用されている方へ感謝の気持ちを込めて毎年活動を行っています。病院建て替えのために大規模のイベントは開催できませんが、今年度はお子様の白衣試着会と健康クイズを実施しました。かわいらしい白衣を着て写真を撮り、聴診器を触ってみたりする様子に私たちも癒されました。看護の心、ケアの心、助け合いの心を皆様にお届けできるよう、今後も活動していきたいと思っております。



# 専門外来のご案内

— specialty outpatient clinic —

	曜日・時間	担当医
外来化学療法	毎週 月曜日～土曜日 (水曜日を除く)	担当医
緩和ケア外来	毎週 月曜日～土曜日 (水曜日を除く)	松浦 将浩
小児専門外来	毎週 月曜日 14:00～17:00	坂野 堯
禁煙外来	毎週 火曜日 11:00～12:00	檜崎 唯
糖尿病外来	毎週 月・火・木・金曜日 8:30～12:00	三玉 康幸
認知症・頭痛外来	毎週 金曜日 13:30～17:00	中森 正博
腎疾患外来	毎週 火・金曜日 10:30～13:00	宮崎 真美 頼島 悠佳
下肢静脈瘤・不整脈外来	第2・4 土曜日 8:30～12:00	高橋 信也
睡眠時無呼吸外来	随時	呼吸器内科医
スギ花粉症外来	随時	呼吸器内科医
看護相談外来	第1・3 火・木曜日 13:00～16:00	認定看護師

※専門外来は予約制になります。地域連携室にご連絡下さい。

# 外来診療担当医表

the outpatient department medical treatment medical attendant

令和7年8月1日～

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	午前	初診	檜崎 唯 榎橋 弘貴	青木 信也 檜崎 唯 柳谷奈都子			
		初再診	青木 信 吉川 一紀	柳谷奈都子 吉川 一紀 檜崎 唯			
		再診	柳谷奈都子 榎橋 唯	榎橋 弘貴 榎橋 弘貴 榎橋 弘貴			
		初再診	三玉 康幸 三玉 康幸 宮崎 真美	三玉 康幸 三玉 康幸 吉川 一紀			
	午後	初再診	榎橋 弘貴 三玉 康幸	榎橋 唯 柳谷奈都子 内科医			
				中森 正博 吉川 一紀			
	外科 (循環器科)	午前	吉良 孝之 末田泰二郎	吉良 孝之 吉良 孝之 末田泰二郎			
		初再診	末田泰二郎	末田泰二郎 高橋 信也 (第2・第4)			
		午後	吉良 孝之	(手術日) (手術日) 吉良 孝之			
	訪問診療	午後		頼島 悠佳	柳谷奈都子 (午前のみ) 末田泰二郎 (午前のみ) 末田泰二郎 (第3好使(第3))		
小児科	午前	伊藤 典子 伊藤 典子	伊藤 典子 藤井 肇				
	初再診	伊藤 典子 藤井 肇	高本 聡 (第1・第3・第5) 藤井 肇 (第1・第3・第5) 藤井 肇 (第2・第4)				
	午後	坂野 堯	坂野 堯 (第2・4)				
人工透析		腎臓内科医 腎臓内科医	腎臓内科医 腎臓内科医 腎臓内科医				
化学療法		担当医 担当医	担当医 担当医 担当医				
緩和ケア	予約制	初再診 松浦 将浩 松浦 将浩	松浦 将浩 松浦 将浩 松浦 将浩				
上部内視鏡検査	午前	吉川 一紀 青木 信也	吉川 一紀 青木 信也 青木 信也				
下部内視鏡検査	午後	吉川(青木) 青木(吉川)	吉川(青木) 青木(吉川) 青木(吉川)				
検査室		吉川 一紀	吉川 一紀				

休診日 ※腎臓内科

※土曜日は平常通りの診療を行います。※土曜・日曜・祝日の18:00～23:00は急患の受付を行います。※木曜日の午後・金曜日は、手術の予定となっております。※急患には随時対応いたします。尚、紹介状等のFAXは地域連携室(827-0548)に送信ください。※小児科予防接種は月曜日午後から予約制となります。(毎月第2・第4金曜日の13:00より予約制のBCG接種) ※毎月第2木曜日は、午前・午後とも坂野医師による診療となります。※検査や入院につきましては地域連携室にお気軽にご連絡ください。(受付時間:8:30～17:30 水・日曜・休日を除く) 検査・上部および下部消化管の内視鏡検査・気管支鏡検査は予約制です。再診視・注腸検査・腹部エコー・心エコー・CTなどは適宜施行します。

**広島市医師会運営・安芸市民病院**

交通機関のご案内

- バス(芸陽バス)畑賀ゆき 海田市駅→国信橋→安芸市民病院前下車
- JR山陽本線「安芸中野駅」で下車 徒歩20分、タクシー5分

**広島市医師会運営・安芸市民病院**

〒736-0088 広島市安芸区畑賀二丁目14番1号  
 TEL(082)827-0121(代表)  
 FAX(082)827-0561  
 URL:http://www.hosp.city.hiroshima.med.or.jp/

■診療科目  
 内科 リハビリテーション科  
 外科 小児科  
 呼吸器科 緩和ケア  
 循環器科 人工透析

■受付時間  
 午前8時30分～午前11時30分  
 午後1時00分～午後4時30分

■診療時間  
 午前8時30分～午前12時00分  
 午後1時00分～午後5時00分

**8月4日は 栄養の日**  
 たのしく食べると、からだよろこぶ

**「みんなで結ぶ栄養の日」**

最近ニュースで取り上げられることが多い「お米」。お米は私たち日本人にとってはなくてはならない主食の一つです。今回はお米について一緒に学びましょう。

●お米の栄養  
 お米には身体に嬉しい様々な特徴があります。  
 ①腹持ちが良い  
 粉食の主食に比べてゆっくり消化吸収されます。  
 ②炭水化物など栄養豊富  
 脳の栄養となる炭水化物が豊富で効率よくエネルギーとなります。  
 ③低脂肪・塩分ゼロ  
 ④添加物ゼロ

●いつからある？おむすびの歴史  
 おむすびのはじまりは、今から千年以上前の平安時代の「朝食」(とんじき)といわれています。鶏卵形に固めていたものであったようです。  
 戦国時代には、武士が保存し、携帯できる「兵糧食」として重宝されていました。  
 江戸時代中期に、加工された海苔が「浅草海苔」などの名称で、おむすびに巻かれるようになりました。

クイズ① 現在、日本でつくられているお米は何品種あるでしょうか？  
 ①約300品種 ②約700品種 ③約1000品種  
 正解は…③の約1000品種 そのうち主食用として作られているものは約320品種になります。より良いお米をつくるために品種改良が続けられています。

クイズ② 最も量分の田んぼからどのくらいのお米が作られるでしょうか？  
 ①茶碗15杯分 ②茶碗30杯分  
 ③茶碗55杯分  
 正解は…①茶碗15杯分  
 1.62㎡から約6合分のお米が作られます。一反(畝600畳)の田んぼになると約9000杯のお米が作られます。

<地域別おむすびの呼び方>  
 おむすびが産地  
 おにぎり(にぎめし)が大多数を占める  
 おにぎりか産地  
 おにぎりとおむすびが産地

安芸市民病院・管理栄養室